

2011年度 幹事会議事録

●日時

2012年7月14日(土)
15:00~17:00

●場所

阿佐ヶ谷美術専門学校 142号教室

●出席者

秋元圭一	[会 長]
日野 高	[副 会 長]
甲斐光省	[副 会 長]
土橋洋一	[常 任]
竹島 巍	[常 任]
西田一成	[常 任]
大村政幸	[常 任]
松岡和彦	[常 任]
白石龍子	[常 任]
小山 弘	[常 任]
勝山昌幸	[常 任]
永吉昭浩	[常 任]
富澤和治	[常 任]
山田直毅	[常 任]
高橋 章	[幹 事]
吉松尚孝	[幹 事]
竹澤和輝	[幹 事]
兼崎健介	[幹 事]
久末静香	[幹 事]
日柳佐貴子	[会 員]
三浦嘉久	[会 員]
藤原成理	[会 員]

●委任欠席(カッコ内→代理人)

三好耕之
藤川正美
渡部征明 (秋元)
桜井裕美
浜村圭一 (西田)
大野美菜子
小高恭子
その他26名

幹事出席者 19名
委任欠席者 33名
無回答者(議案1~3承認) 140名
(幹事192/231名 定足数成立)

●議事進行

松岡和彦

●議事録

書記:白木菜穂

校正・制作・文責:
秋元圭一・大村政幸

■議案

- 2012年度常任幹事会選挙結果報告と2012・13年度役員承認の件
- 2011年度決算と2012年度予算案承認の件
- 会則一部改訂案承認の件

■議題

他・意見交換

◎はじめに

★進行役の松岡氏より、定足数の確認と報告があった。
幹事員総数231名。案内発送数194名、住所不明により戻ってきた数2名、よって192名。
議決権総数192個。議決数192個のうち、議案採決時出席者16名、委任状による議決者数36名、未返送者140名。
会則第6章第33条5項により総会に準じる幹事会の会議及び議事に定める幹事総数の半数(116名)以上の幹事が出席とみなし、本幹事会は成立。
★議案に先立ち、出席幹事の自己紹介が行われた。
★議長の秋元会長は、議事録署名人として松岡氏と小山氏を指名し、全員の承諾を得た。

●議案1 2012~2015年度常任幹事選挙結果と2012・13年度役員承認の件

秋元会長は、投票用紙発送時にミスがあった事について謝罪した後、常任幹事選挙の開票結果と2012・13年度の役員を報告し、採決の結果、**全会一致で承認された**。
2012・13年度は以下の人員で運営して行くこととなった。
会長/秋元圭一 副会長/日野 高・甲斐光省 事務局長/大村政幸
監査役/小林 明・今村紀子
常任幹事/土橋洋一・竹島 巍・三好耕之・西田一成・藤川正美・秋元圭一・日野 高
渡部征明・甲斐光省・桜井裕美・大村政幸・浜村圭一・松岡和彦・白石龍子
小山 弘・宮川洋之・勝山昌幸・永吉昭浩・大野美菜子・乙葉 茂
富澤和治・山田直毅・軽込孝信・小高恭子・上野昌男 (敬称略)

●議案2 2011年度決算と2012年度予算案承認の件

★秋元会長は、決算報告書の予算と決算の差額分の説明を行い、予算よりも実績が概ね24万円少なかった事を報告。
★2011年度の支出について詳細報告の後、次期繰越金が14,707,117円である事を報告した。
★土橋氏から「予備費が使用されているのに予備費という項目にまとめるのは問題ではないか、決算書としては細目を表示すべき」との意見があり、秋元会長は、詳細を書くページ数が増える事、予算と照らし合わせる為である事と、各委員会の中で扱いが違っており、まとめにくい部分を予備費とした事を伝え、予備費に関しては来年度から出来るだけ用途が分かるように表記する方向とした。
★監査役の小林氏と今村氏に6月19日、監査を受けた旨の書類を皆で確認した。
★秋元会長は、2012年度予算案の中の活動計画として、11月10日に総会パーティを行うので、それがメインである事、事務局関連52万円とパーティ関連の248万円を含め、プロジェクト関連292万円の予算という事を報告した。土橋氏から、学校からの同窓会費が昨年と比べ約42%減だが、内容を学校から聞いていますか、という質問に、秋元会長は「入学式の時に学校長と話したが、隔年おきに上下している。人数が少ない事は懸念されていた」と答え、松岡氏が「当初は入学金と共に同窓会費を集めていたが、途中で辞める人を同窓会では追跡調査できないという事もあり、学校と話し合っ、同窓会費の徴収が2年から3年へ進学する際に徴収する形に変わったので、入学時より人数が減るという理由もある。また新たな会費徴収の検討が必要となってくる」と補足とした。「(土橋氏)企業でいえば42%減は大問題で、今後の会費の徴収の仕方を考える事が必要」「(日野氏)入学時の人数に中途退学率を掛ければ収入の予測は可能で、そこまで考えてやっていくべきかが検討のポイントとなる」「(秋元会長)学校長の方にも、事前の把握をさせて頂ければというお話をしていると思う」「(土橋氏)同窓会の中でも、学校の歴史から現状を含めて話し合うと良い」「(秋元会長)総会の時にも、そういう傾向という事を話したい」と意見が続き、採決に移った。
★決算・予算案に関しては**全会一致で幹事会の承認を得た**。

●議案3 会則一部改訂案承認の件

★秋元会長は「常任幹事会で何度も検討してきたが、細かい部分に不備が多くなってきた。大きな変更としては、3章第13条1の、会長の任期を**4年から2年**に変更。これは、2年ごとの選挙結果の中で落選者に会長が含まれた場合を考慮したため。その他では、総会に変わり幹事会で会務報告、選挙結果の承認を得るやり方をして(9年程前から)いるが、会則の部分は触れずにそのままになっていた。そこで、今までは総会→常任幹事会→幹事会および委員会という順の章立てであったが、順列を考えると、総会→幹事会→常任幹事会→委員会という流れの方が自然なため、章立ての流れを変更し、幹事会の項目を明確にした。このような一部改訂の細部を記して、幹事各位に承認をもらうための改定案を提案した」と報告。
★土橋氏から「常任幹事も任期を2年にしてはどうか、また、選挙を任期終了の7ヶ月前にして、次年度の体制のスタートとしてはどうか、2年の方が会の運営がよりスムーズになるのではないか。総会も年に1度でよいと思う」という提案があがると、西田氏から「今回の会則でやってみて、問題があればまた検討すれば良いのではないか」という意見があった。秋元会長は「議案を幹事各位に提示し、その結果確認する場としてこの幹事会があるため、この場での新たな提案に対する結論は避けたいと思っている。問題があれば今後の常任幹事会で検討したい」と述べ、採決に移った。
★会則改定の提案に対して、**賛成多数(反対1名)により幹事会の承認を得た**。

1/2

2011年度 幹事会議事録

●意見交換

★総会パーティについて、準備委員の秋元会長と永吉氏より報告があった。
総会パーティを11月10日、浜松町のシーバンスホールで開催。会場は3つの候補から、広さと開放感のある事とクローク等を考えた時の設備がよかったので決めた。9月末か10月初旬に同窓会ニュースとして、総会の案内と会務報告等を送る。その前に名簿の確認の協力を幹事各位にお願いする予定。次回の常任幹事会を7月28日に予定しているので、そちらも参加してほしい。前回の総会の出席者は約200名、前々回が170名前後で、今回も200名以上参加してもらえよう準備をしていきたいので、皆さんのご協力をお願いしたい。

★名簿委員の小山氏から、総会で使用する名札の試作品を見せながらの提案があった。「(小山氏)ひもで首にかけられるもので、帰りにはかけひもごと捨てられるので回収の手間が省ける。シリアル番号を印字しておき、抽選などがあった場合に使用出来るように考えたい。名札に入れる項目のアイデアがあればお知らせ下さい」と述べ、「シール状で貼付けるタイプも流通している」という意見も参考にする事とした。

★秋元会長は、学校から同窓会に協力要請のあった事項を報告した。「新橋にある国内外の鍵を扱う堀商店の社屋入口のショーウィンドウを、3年程前からアサビが借りており、学生や教員、助手の作品を展示してきた。費用面の負担は無いが人選が困難になってきているので協力してほしい、という内容だった。6月の更新を同窓会で契約できないかという事だったが、その時点では同窓会内での話ができていなかったため契約の件は今回お断りした。ただし今後、協力できるように模索して行きたいと伝えた。2カ月毎、年に約6回の展示で、個人でもグループでもかまわないという事だった」と述べ、今後の常任幹事会で検討する事とした。


★WEB委員の松岡氏から「同窓会Facebookページをもっと利用してほしい」との要望があった。秋元会長から「総会パーティの告知を見やすい位置にできないか」という質問に、松岡氏は「フェイスブックの『カバー』という機能を検討している」と答えた。


★アサビブリッジプロジェクトの西田氏より報告があった。「(西田氏)アサビフェスタでブリッジワークを企画していたが、教室の調整がつかずブリッジセミナーに変更とした。講師として寺田克也氏を予定しているので、多くの方に声かけをお願いします」と述べると、「参加希望が多いと思うので定員制にした方がよい」「会場は521教室の方が機材の管理がしやすいのでは」等の意見があった。


★秋元会長は「総会パーティで、震災に関する寄付金などを募る等のアイデアがあれば意見を聞かせてほしい」と問い、日野氏から「何かのコンテンツを盛り込むべきではないか」との意見があった。秋元会長は、監査時に小林氏からの提案として、Tシャツを作って制作費を除いた金額を提供してはどうか、という案を伝え、検討してもらいたいと話した。その他、パーティ時のプレゼント提供に関する協力を求めた。

●以上で2011年度幹事会は閉会した。

■議事録署名・捺印

秋元圭一: 

小山 弘: 

松岡和彦: 

2/2